

# 「国際トラクターBAMBA」競技規則

2017・第15回 国際トラクターBAMBA/平成29年7月9日(日)/更別村

## 1 規則の適用等

この規則は、国際トラクターBAMBAルールであり、国際トラクターBAMBA競技において適用する。

規則のなかで、ドライバーは「御者」、トラクターは「メカ馬」と呼称する。

## 2 チーム

①参加は、監督1名、御者1名で編成される。ただし、18歳以上で男女は問わない。

②監督は、連絡調整及び車両周辺の安全管理に努めることとする。

③チーム登録は、事前に登録した「登録名簿」による。

## 3 用具等

①競技において使用する用具は、主催者が準備したものとする。

②ソリ及び重りはコンクリート製とし、ソリの前後に牽引フックを取付ける。

③引き綱は鋼製ワイヤーとし、長さを3メートルとする。

④ソリには、主催者で用意した幟(のぼり)1本(ゼッケン番号)を立てることとする。

⑤出場メカ馬は参加者が持ち込むこととし、規格等は開催要領(参加対象)を遵守すること。なお、メカ馬の規格等が参加対象外及び出場申込書に記載されたもの以外と判明した場合は、出場できない場合があります。

## 4 荷 重

荷重は、ソリ及び重りを含め主催者が事前に検量を済ませたものを使用する。荷重は、カテゴリーにより1.5tから3.0tまでを用意、当日発表する。

## 5 服 装

①メカ馬の運転に差し支えのない安全なもので、自由とする。

②観戦者を意識して、パフォーマンスを発揮した服装は歓迎です。

③進行整理の都合上、ゼッケン番号のシールを配布しますので、着衣上正面と背面に貼るようご協力下さい。

○監督～青色シール      ○御者～赤色シール

## 6 競技場

- ①競技場は、てん圧した畑地3コースを使用する。
- ②コース整備は、主催者が行うこととするが、競技においてコースの良否における着順の異議は一切問われない。

## 7 競 技

- ①競技時間は、5分とする。5分を経過してもゴールしない場合は棄権と見なす。
- ③競技スタート及びゴール合図は、フラッグとビッグホーン等により行われる。
- ④スタート位置は、メカ馬の最先端をスタートラインに合わせる。
- ⑤勝敗の決定は、メカ馬の最先端がゴールラインを超えた順とする。但し、下記反則行為があった場合は、次の通り勝敗を決定する。
  - ポールを完全に倒した本数が各メカ馬同数のとき～先行メカ馬を優位とする。
  - ポールを完全に倒した本数が各メカ馬相違のとき～ポールを完全に倒した本数が少ないメカ馬を優位とする。
- ⑥競技の終了は、全メカ馬がゴールするか主審による競技終了の号令によるものとする。

## 8 反則行為

主審は、反則行為があった場合、注意を与えたにもかかわらず直ちに改めようとしないうちに、失格を判定する権限が与えられる。なお、失格事項は次のとおり。

- ①競技途中で、御者がメカ馬を降りた場合。
- ②主催者以外の者が、ソリ及び牽引装置に触れること。
- ③競技中、メカ馬が規定コースから離脱、またはスラロームのポールを完全に倒した場合。
- ④競技中、監督及びチーム関係者がコース上に立ち入ること。
- ⑤非人道的な言動があった場合。

## 9 判定の異議

競技の進行中に生じた問題に関する異議は、監督のみによって協議終了後直ちに主審に申し立てることができる。ただし、勝敗の判定に関するものは受け付けない。